

2006

9月号

Vol.24



あいなん

「愛・なん」でも語るう会
愛媛マンダリンパイレーツがやってきた
自分たちの地域は自分たちで守る





7/27~28 「内海の海の楽しさ大発見」と題した、柏小学校と内子町立田渡小学校の交流学習（内海公民館のわが里づくり事業）があり、児童、教職員や保護者約130名がシーカヤックやシュノーケリング、星空観察など、夏の須ノ川公園を満喫しました。



8/4 四国、全国の中学校総合体育大会に、それぞれ出場された城辺中学校剣道部（男子個人、女子団体）、相撲部（団体）の皆さんです。



7/2 日本マスタース 2006 バレーボール競技愛媛県大会で準優勝した南宇和クラブの皆さんです。



8/7 来年初旬の完成をめざし「生きることの尊さ」をテーマに、由良衛所等で自主制作ドラマ「日-hitsuki-月」を撮影されている杉田このみさん（武蔵野美術大学院生）他、愛媛大学生のスタッフの皆さんです。（本庁での撮影シーンを取材）



7/26 久良公民館で「親子やきもの教室」（22名が参加）が山下 等先生の指導で開催され、夏休みの親子の思い出づくりにチャレンジしていました。

表紙の写真コメント

8/5 城辺夏まつりで、艶やかな衣装に身をまとい、城辺音頭のトップを飾った商工会女性部の皆さんです。



8/16 愛媛マダリンパイレーツと高知ファイティングドッグスの四国アイランドリーグ公式戦では、南宇和軟式野球スポーツ少年団の子どもたちと一っしょに始球式を行いました。

町長の行動

7月16日、消防操法南宇和地区大会（16日）、篠山小中学校合同校舎建築工事入札、「愛・な会」でも語ろう会（18日）、篠山観光開発協議会総会（20日）、宿毛市、フレッシュ光一本協議会（24日）、地域活性化対策本部協議会（26日）、知事要望（31日） 宇和島市などに出席しました。

8月1日、宇和島市、全国公立学校施設整備期成会定期総会（2日、宇都宮市）、南予流域期成会活性化センター総会（4日）、宇和島市合併一周年記念式典（6日）、南伊予みち風景会議委員会及び幹事会（7日、以上宇和島市）、四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会、国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会（8日、高松市）、第4回臨時議会（9日） などに出席しました。

中でも「愛なんブランド」の推進を図るため、大都市の消費者・バイヤーの情報収集活動、東京・大阪の愛媛県事務所の有効活用（特産品商談会場他）など、都市部への販売促進体制の支援、産業・経済の活性化や観光振興を図るための「安全・安心、そして、連携・交流の道」としての高規格幹線道路の早期完成、防災センターの建設等の重要施策について、愛媛県知事に対して要望を行いました。

p 2

町長の行動

p 3

目次

p 4~8

「愛・なん」でも 語ろう会

p 9

愛媛マンダリン パイレーツが やってきた

p 10 ~ 11

自分たちの地域は 自分たちで守る

p 12 ~ 13

愛なん歳時記

p 14 ~ 20

暮らし応援情報

p 21

愛なんニコニコ、 キラキラ星

p 22 ~ 23

愛南こみゆにけーしょん

p 24 ~ 25

元気いっぱい愛らんど

p 26 ~ 27

生活サポート情報他

p 28

愛は南から



▲いい思い出になったね (城辺保育所にて)



▲若い発想をまちづくりに(「愛・なん」でも語ろう会)



▲地元選手の活躍に声援を送る地元ファン



▲グラウンド整備やボールボーイを努めた御莊中野球部と始球式に参加した南宇和軟式野球スポーツ少年団の皆さん



▲起震車体験 (城東自主防災会)



▲元気で、かわいい樽みこしパレード (御莊夏まつり)



▲風園こども七夕まつりに参加した菊川、平城、深浦小学校の皆さん



◀愛南漁協で「せり」を見学 (長月・東海小学校)

「愛・なん」でも語るろうつ会

7月18日に開催



参加者名簿

氏名	地域
菅原 早希	西海
大村 美咲	西海
山岡 愛	西海
緒方 剣	一本松
門田 淳	一本松
浅山 めぐみ	一本松
中平 貴司	城辺
須田 竜太	城辺
須田 知花	城辺
鈴木 祥倫	城辺
清家 亜由美	城辺
大黒 智子	御荘
竹平 美由紀	御荘
下田 雅一	御荘
黒澤 枝美	御荘
酒井 康次	御荘
脇田 知佳	内海
末廣 富信	内海

愛南町誕生後、1年半が経過し「愛南町」の名称も、町民の皆様にとっても次第に馴染み深いものになってきていると思います。

広報広聴室では、町総合計画のめざすべき将来像「ともにあゆみ育て創造するまち」の実現に向け、多様な機会を通じて、今後のまちづくりに対しての幅広いご意見を伺うため、昨年引き続き「愛・なん」でも語るろうつ会を開催しました。

今年度の「愛・なん」でも語るろうつ会では、町の次代を担う若い方々にスポットを当て、行政組織やまちづくり全般について、谷口町長との直接対話の形で、自由に語り合っていたいただきましたので、その主な内容をご紹介します。

〔町長〕 昨年は、青年編、女性編、それぞれ約20名で2回に分けて行いましたが、今年度は、男女一緒で、私たちが考え付かないような発想をお持ちの若い方々にお集まりいただき、今後の愛南町づくりについてのみさまざまご意見を伺いたいという思いで、この座談会を開催させていただきました。

先般、加戸知事に国道56号の件で要望に行った時、地域の活性化には高速道路が必要という話から、地域の活性化の話になり、知事がこんなことを話されました。それは「南予と東予の違いは、東予の若い方は色んな意見をどんどん積極的に知事に対して発言するが、南予の方はおとなしいというか、声が低い。そういう点が大きく違うので、その点を心に留めておいて、若い方々の意見を吸い上げるようにしてください」と話されました。



町としても、皆様方のような若い世代の方々の意見に耳を傾け、今後のまちづくりに活かしていきたいと考えていますので、どうぞ遠慮なく、ご意見を述べていただきますようお願いいたします。

〔浅山〕 花火とかがなくなったり、出産祝い金もなくなったと聞いたんですが、町村合併してから、私たち町民に何かメリットがあれば教えてください。

〔町長〕 始めに、出産祝い金については、いろいろな見方がありますが、合併協議会で中止をすることが決まっています。出産される方にとっては、1万円でも貰った方がいいでしょうが、補助金を出すだけでは、未婚者の減少や出産人口の増加を図ることは難しいと思います。厳しい財政状況もありますが、今後は成果の期待できない補助金のバラマキを見直し、効果のある方策を考えていきたいと考えています。

それから、花火の問題ですが、今まで夏祭りの催し



として商工会が主体になって行っていました。商工会も今年4月1日に合併したことで、県からの商工会への補助金も減額になり、町も、補助金検討委員会で審議した結果、同様に県が減らした率で減額をしましたが、夏祭りへの補助金は減額していませんでした。しかし、商工会の方が、夏祭りの花火は寄付を集めてでも実施するので、商工会への補助金を増額してほしいと要望に来られ、少しでも商工会への補助金を増額した経緯があります。

愛南町になって「合併して良かったなあ」というメリットが見えてこないというご意見は、地区座談会でもよく耳にすることがありました。合併し、町も大きくなり、皆さん一人ひとりに合併のメリットを感じていただけないことは承知していますが、早く皆様方に分かりやすい形で目に見えるようにしていきたいと考えています。

しかし、実際に合併をしてみると、地区によって、教育や道路といった分野で整備状況に差がありました。これは一つの例ですが、そういう格差を是正していくことが今の段階です。また、合併のメリットとしては、コミュニティバスの運行、旧西海有料道路との接続道である町道越田船越山線を開通させました。旧西海有料道路については、合併したことで、残り31億円という借金を愛媛県が負担してくれて、無料になりました。目立ちませんが全部メリットです。

それから、雨漏りがひどかったり、パソコン教室にエアコンがなかったりと、そういう学校施設の整備を重点的に行いました。また、町営住宅の管理についても同様で、整備や修繕をしないといけない施設から優先的に事業を実施しています。

基本的には、ハコモノは作らないというのが私の信念ですが、どうしてもやらなければいけない所があり、久家集会所や中浦ふれあい交流館を建設し、平城公民館についても、建て替えを検討しています。これも、合

併したから実現できたのではないかと思えます。

目立ちにくいですが、今は平均より下がっている所を埋めている段階で、負の部分を埋めていけるだけでも、合併して良かったなあと思っています。

(大黒) 私は、深浦小学校が今度、統合するという話を知ったんですが、深浦小学校はプールが出来たじゃないですか。どうして、統合をする方向にある施設にお金をかけるのか、矛盾を感じます。

(町長) プールが出来たのは城辺町時代の話で、合併より前で、城辺町時は、中長期財政計画に基づいて施設整備をしており、予定通り実施しました。

(大黒) 分かりました。それから、学校の統廃合の話は、どのくらいの期間をかけて相談していくものなのですか？

(教育長) 学校の統廃合問題は、昨年の3月議会で、ある議員さんから「ある学校が小規模校になっているが、あまりにも子ども数が少ない場合は、メリットよりもデメリットの方が大きいと考える。また、町の財政面を考慮すると、統合を進める必要があるのではないか」というご質問があり、検討を行っていました。

そこで、今年5月に学校統廃合検討委員会（行政協力員やPTA関係者、有識者等、20名で構成）を設置し、約2カ月間で、小規模校のメリットやデメリット、児童生徒数の推移等を総合的に検討された答申を受けて、7月3日に町のホームページ、マスコミに発表し、町内の各学校に説明を行いました。その後、7月11日に僧都小・中学校の関係者に説明させていただき、順次、8月下旬までに統合の各対象校にご説明に行く予定にしています。

(大黒) ありがとうございます。

(竹平) 学校の統廃合の説明がりましたが、愛南町も少子化が進んでいると思うんですが、これから少子化に対して何か対策は考えられていますか？

(町長) 今日、NHKで愛媛県の数字が発表されていて、



44年後には20万人減って、愛媛県の総人口が124万人になるそうで、昭和15年と同じ人口だそうです。この問題については、決定打が見えてきません。アメリカ以外の先進国は、少子化と同様に高齢化等の諸問題を抱えています。今後、国の問題として取り組むべき課題で、国の主要施策に則り、県や町が連携をして総合的に問題解決に向けた事業を実施するべきだろうと思っています。

(黒澤) 私は「道の駅みしょうミック」で働いていますが、お客さんに聞かれて困ることがあります。それは、愛南町で有名なお菓子はありますかということ、美味しいお菓子はたくさんありますが、新しく町で立ち上げたお菓子、愛なんブランドがあればいいなあと思います。

(町長) 「愛なんブランド」という言葉には想いというのがいっぱいあります。

例えば、東京にある全国市町村のアンテナショップでは、北海道のアンテナショップにはお客さんがいっぱい、チョコレートやカーニ、イクラなどが飛ぶように売られています。

私の考える「愛なんブランド」も、特産品と地域イメージが結びついた、北海道ブランド（地域ブランド）のようなイメージを持っています。まず、消費者の方々に、愛南町といったら「あつ、あそこか」というイメージ、自動車も高速道路もないけれど、行ったら良い所だし、人情も厚く、食べ物も美味しいし、あそこ物やったら」と、好印象を持ってもらえるようなイメージを作りたいと考えています。

そのため、東京シーフードショーにも、愛南漁協が出品するようにもなりましたし、愛南創研もがんばって来ています。また、西条のアサヒビールの工場でも1カ月間、愛南漁協が中心となって、夏休み特別メニューとして、かつおの解体等「かつおフェアの小型版」を行いますし、8月には、三越の地下食品売り場でも

イベントを行う予定です。

このように「愛南の特産品はいいー」というイメージづくりを積極的に推進し、多くの機会を利用してPRしていきたいと考えています。

(下田) 私は、漁協に勤めています。水産業や農業の後継者不足、深浦でも漁師の方が少なくなってきています。そういう後継者を育成するのに、都会の人に漁業体験をしてもらい、自然の恵みと人情の良さを知ってもらうような体験型交流イベントを、町も協力して実施してほしいと思います。

(町長) 今、町に滞在して、生産者と直接ふれあい、いろんな体験をしてもらおうと、町グリーンツーリズム研究協議会を発足させ、体験メニューづくりを検討していただいています。下田さんが言われたように、漁協や農家のご協力をいただきながら、季節に応じた体験メニューができればいいなあと思います。もちろんPRは行政が積極的に行っていきたいと思っています。

先ほどの「愛なんブランド」、河内晩柑についてですが、いろんな呼び名というか商品名があり、統一をしてはというご意見も聞きますが、どうですか。

(酒井) 将来的に「愛なんブランド」として売っていくのであれば、商品名も統一をした方が効率よく、販売がしやすいと思います。

(町田) 私は、国道花壇等に植える花苗を作っています。現在、花壇のデザイン等、花苗を提供するだけではなく、土づくりなど苗を育てるには時間と経費もかかります。財政状況も厳しいのは分かりますが、生産者としても、夏の暑さ同様、厳しい現状にあります。

(町長) 国道花壇でのボランティア活動については、国土交通省大洲河川国道事務所の方からも「愛南町のオレンジロード」加盟団体の方は、熱心に活動されていますねとお褒めの言葉をいただきます。大変でしょうが、美しい町づくりのため、美しい花苗を今後も提供いただきますようお願いいたします。



(須田) 今年の4月に、関東から来たんですが、町が合併して愛南町になったので、一つの夏祭りとして、規模を大きくして実施すればいいのじゃないかと思いますが。

(町長) 夏祭りは商工会が中心になって、実行委員会方式で開催されているので、町が強制的に一本化することではできませんが、将来的には一本化の方向になるのではないのでしょうか。

(須田) こちらに来て、地域の祭りがどうなったのか、地域のことを熱く語られる方が多いのに驚きを感じました。関東では、自分の住んでいる地域のことなど、関心がない方が多いと思います。

やはり、地域おこしの専門家みたいな方がいて、的確なアドバイスをしてもらえば、同じ方向でみんながエネルギーを結集できるのではないかと考えています。

(清家) 4月に愛南町商工会になって、津島町商工会に異動になりました。そのことで、改めて「ふるさと」を見つめる機会ができ、今までは違った感覚で町のことを考えることができました。

津島町は、愛南町より一次産業が深刻な状況にあると聞いていましたが、実際に商店の方にお会いしてみると、元気な方が多いという印象を持ちました。愛南町でも「石垣の里」など、もっと活用してPRしたり、空き店舗を活用したイベントなど、私たちの世代がもっと積極的に関わっていかねばならないと思います。

また、町の各種検討委員会で、委員を公募していると思いますが、20代の方が少ないように思うので、もっと若い世代を登用してほしいと思います。

(町長) 分かりました。若い方が参加しやすいよう、夜間に委員会を開催するなど、今後、委員の年齢構成にも気を配り検討していきます。

(緒方) 自動車の整備士をしている関係で、車がとても好きです。そのことに関連して、国道の路面が悪く、よくハンドルを取られることがあります。今、一本松に住んでいるんですが、宇和島市、四万十市、どちら

方面に行くか、迷うことがあります。身近な生活道路も大切ですが、国道の路面整備をもっとやってほしいと思います。

(町長) 国道56号の路面の悪さは、私も実感しています。今後、今まで同様、機会あるごとに国に要望していきます。

(鈴木) 昔、インターネットで漁師を募集して、後継者不足を解消していた事例を聞いたことがあります。私は、愛南漁協に魚を買い付けに行くんですが、地元漁師の方も高齢化で、漁獲量が少なくなっています。今後、漁師を育てるための方策をとらないと、益々漁獲量が減ってくるのでは心配しています。

(町長) 全国的にも、漁獲量が減少しているようです。また、魚価の低迷、原油高による燃料費の高騰など、漁船漁業を取り巻く環境も、非常に厳しい状況にあると思っています。

漁獲量の減少の要因が、後継者不足によるものであるなら、漁協等ともその対策について検討していきたいと思っています。

また、町では、水産庁の進める「ぎょしょく教育」プログラムにも、積極的に取組んでいて、子供たちや保護者の方々を通して、地元で獲れた魚を使った給食など、地産地消の取組も活発に行われていますが、漁協関係者と連携をして、魚の消費拡大や加工品の開発等、本町の一次産業を支えている漁業の活性化を図っていききたいと思います。

(山岡) 保育所は延長保育をしていると思うんですが、学童保育は検討されないでしょうか。

(町長) 文部省の事業で、今後、町でも実施する方向で検討をしています。

(清家) 新庁舎建設の問題はどうなつたんですか。

(町長) 合併前、45億円で新庁舎を建設するという申し合せでしたが、今の財政状況では、実現が難しい状況にありますので、議会と協議を重ねる中で、町の財政



規模にあつた規模(約10億円程度)で、建設計画や建設場所について再検討することになっています。また、建設する場合においても、町民の方々を交えた建設検討委員会を設置したいと考えていますので、その時は、皆さんよろしく願います。

最後に、短い時間の中で、意見を述べられなかった方もおられるとは思いますが、今後、この事業は継続をしていきますので「これから愛南町はどうあるべきか」など、皆さんの柔軟な発想でお願いいただき、積極的に進言していただきますようお願い申し上げます。ありがとうございました。



愛媛マンダリンパイレーツが

やっつけてきた



8/16

近平省悟投手、ふるさとで力投!

南レク城辺野球場で、四国アイランドリーグ公式戦が行われ、近平省悟投手（御荘平城）が先発、溝渕一樹選手（御荘平城）が指名打者で出場し、全力で打ち、投げ、走る選手のひたむきな姿に、暖かい声援が送られていました。試合は、地元選手の活躍を一目見ようと、詰掛けた731名の思いが届いたのか、愛媛マンダリンパイレーツが12安打を放ち、見事、高知ファイティングドッグスを10-4で破り、完勝しました。

7/21



かっいいいね!

残念ながら、四国アイランドリーグ公式戦は雨天のため中止になりましたが、愛媛マンダリンパイレーツの選手たちが、ユニホームを着て御荘・城辺の両保育所を訪問されました。ユニホームを着た選手たちの突如の来所に、園児たちも大興奮の歓迎会となりました。

7/21



プロ野球選手に学ぶ

本町初の四国アイランドリーグ公式戦「愛媛マンダリンパイレーツ対徳島インディゴソックス」（雨天のため中止）の試合を前に、株式会社IBLJ代表取締役社長の石毛宏典さんによる「野球教室」が開催され、南宇和軟式野球スポーツ少年団、内海、御荘、城辺、一本松、西海、福浦の各中学校野球部員、約80名が参加しました。ボールを投げる、捕る、打つといった基本的な動作について、分かりやすく説明され、参加した選手たちは、石毛さんの美しく正確な見本プレーから学ぼうと、目を輝かせて見ていました。

自分たちの地域は自分たちで守る

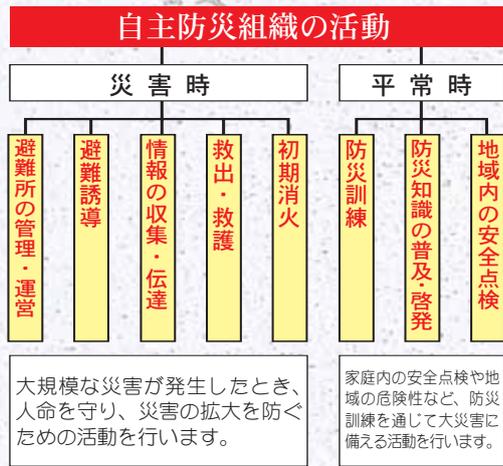
1 自主防災組織の必要性

防災の基本は

- 1 自助・・・住民一人ひとりが自分の命は自分で守る
- 2 共助・・・地域住民が連携して町の安全はみんなで守る
- 3 公助・・・行政が災害に強い地域の基盤整備を進める

本町においても、災害等が発生した時には、消防署や警察等の関係機関と共に全力を挙げて防災活動を行います。同時多発や大規模な災害が発生した場合など、十分な対応ができないことが予測されます。このような時、頼りになるのが「自主防災組織」です。

防災対策室では、このような自主防災組織を全町に拡充するための普及・啓発活動、各種防災訓練、防災グッズの助成、災害時に必要な防災資機材の無償貸与などを行い「いざというときに」に備えています。阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊によ



る生き埋めや建物などに閉じ込められた人の内、約95%は自力または家族や隣人に救助され、消防などの公的機関に助けられたのは、わずか1.7%だったというデータがあります。

災害が大きくなるほど被災者は膨大になり、情報は混乱し、道路や橋梁等の公共施設が被害を受けるため、防災機関などの適切で迅速な対応は困難となります。このため、発災直後の人命救助や初期の消火活動は、地域住民の協力が大きな役割を果たすこととなります。

2 自主防災組織の役割

自主防災組織は、平常時には防災知識の普及や啓発、地域内の安全や設備の点検、防災訓練などを行います。災害が発生した場合には、情報を収集して住民に迅速に伝え、被災者の救出や避難誘導、避難所運営などの役割を担います。

3 自主防災組織の結成にあたって

自主防災組織といっても特別な組織を新たに作る必要はありません。

本町には、古くから一体性を有する地区（行政区）組織があり、この地区の一体性と規模が最も効果的に防災対策を行えると考えられています。

既存の地区活動の中に一つ防災活動を加え、地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき自主的に連携して防災活動を行い、防災力を高め、安全で住みやすい地域づくりをめざしましょう。



20
自主防災会で、災害に負けない地区を！

長月小学校体育館で、講師に平成14年9月に高知県西部を襲った集中豪雨による水害を体験された平野貴久さんを招き「自主防災組織に対する私の意識」と題した防災講演会（長月自主防災会が主催、会長 上埜貴さん）が開催され、地区住民約70名が参加して、自主防災組織の必要性を学びました。

平野さんは、多くの被害をもたらした水害を経験して、自分ひとりでは何もできなかったことから、住民が団結して組織的に行動できるよう自主防災会を設立されたこと、そして「自分の身は自分で守る」という防災意識、地域住民を気遣うやさしさが大切」と、その体験を熱く語られました。



7/22

地震！その時に・・・

城辺小学校で、防災・防犯学習会が開催され、児童や保護者ら約200名が参加しました。

この学習会は、学校とPTAが共催したもので、起震車を使った防災訓練では、揺れを感じて火を消し、テーブルの下に隠れるという地震発生時の基本動作を行いました。強い揺れに体が右に左に振られた児童もあり、地震の恐ろしさが体感できたようです。また、緊急避難時持出品（保存水やアルファ米、カンパン、懐中電灯、応急手当セット）の展示や非常食の試食を行いました。この他、愛南警察署・愛南地区防犯協会による防犯教室では、多発している児童への犯罪を例に挙げ、知らない人についていけないなど「自分の身は自分で守る」という防犯意識を再確認したよかったです。

共催したPTA役員らは、児童たちには、非常時を想定した訓練やさまざまな防災予備知識を得ることで、自然災害の恐ろしさや命の尊さを学んでほしいと話していました。

7/23

災害発生、石井手地区は！

城東自主防災会（楠島壽郎会長）石井手支部（幸田征郎支部長）で、同地区70名が参加して、一時避難場所への避難と人員の確認、タンカを使うケガ人の運び方や田中トヨカ救護班長による地震体験者の中平幾一さんによる体験談、地震による揺れを体験できる起震車の体験など、地区住民の防災意識の高揚をめざし、非常時を想定した各種訓練が実施されました。

同会は「自分たちの地域は自分たちで守る」を合言葉に、4つの支部（太場、豊田、長野、石井手）を設け、それぞれに1情報、2消火、3救出・救護、4避難・誘導、5給食・給水、6環境部の6班体制で役割を分担し、消防団や地域住民の連携・防災協力体制の構築に取り組んでいます。



7/30

津波が来た、高台をめざし自主避難

地震による津波被害から身を守るのと、大津波警報が発令されたこの想定で、防災無線による緊急放送があり、内海地域の5地区（網代、魚神山、油袋、家串、平瀬）、約630名と消防署や町職員が参加して、各地区で選定している海拔10m前後の一時避難場所（19箇所）への避難訓練（消防団による避難誘導、単独で避難できない方の避難支援、人員の確認など）を実施し、もしもの時に備え、それぞれの役割等を確認しました。

また、訓練終了後は、各地区公民館や集会所等が集い「海に面した地区なので、津波から身を守るため、このような訓練を繰り返すことが大切で、災害等で地区が孤立した場合など、防災グッズや非常持出品が必要になる」など、参加者も身近な問題として、訓練を捉える機会となったのではないでしょう。この他、町が備蓄しているアルファ米の試食を行いました。



城辺
夏まつり
8月5日
開催



輪ぬけ
まつり
7月16日
開催



愛なん
歳時記



夏満開、心躍る夏祭り

昨年は、5つの地域で盛大に開催された「夏まつり」も、今年は、愛南町商工会と各地域の実行委員会組織等で、実施の有無やイベント内容などについて検討された結果、内海地域の夏まつり、城辺・一本松地域の「花火大会」、西海地域の「踊り」を取りやめて、4つの地域（御荘・城辺・一本松・西海）で賑やかに開催されました。

無病息災を祈願して行われている一本松地区の「輪ぬけ祭り」、約280句の俳句や川柳が書かれた暖かい行灯の灯りが浮かぶ中、城辺音頭に続いて初めて西海音頭が踊られた「城辺夏まつり」、県内では珍しい1尺5寸玉を始め約7,000発の花火が鮮やかに海に映った「西海海中公園まつり」、元気印の象徴ともいえるチビッコ日焼けコンテスト、艶やかな浴衣美人コンテスト、笑いを誘ったコーラ早飲み大会など、ユニークな催しで「祭り」を盛り上げた「御荘夏まつり」と、どの地域の夏祭りも、地元関係者による露店を楽しみに、かわいい浴衣姿や多くの家族連れで賑わいを見せていました。



御莊夏まつり
8月21日
開催



西海海中公園まつり
8月6日
開催



まつり雑感・・・

今まで、各地域で実施された「夏祭り」も、厳しい財政状況、町や商工会の合併という新たな動きにより「祭りの形」が変わってきたように思います。

城辺・西海地域がお互いの良さを活かし、新しい形で祭りを盛り上げたように、より多くの住民が楽しめる地域に自慢できるような祭りが、愛南という大きくなった舞台(町)で「できればいいなあ」と夢みています。例えば「よきこい祭り」のことはいませんが、外向けに町をアピールするようなイベントを夏まつりにプラスして、一日目は住民向けとか、二日目は町外向けといったように・・・。

これからは、内(住民)・外(町外)向きのイベントをどう仕組んでいくかが重要になってくると思います。「地域への愛着を持ち、もっと大きな視点で町を愛する意識をみんなが持つこと」これが、今後のまちづくりを進める上でも欠かせないキーワードになるでしょうし「あれがいいいや、これがいい」と、楽しく騒ぎ、まずやってみることから、真の愛南彩り物語が始まってくると思っています。

暮らし応援情報

議会事務局から！

第4回町議会臨時会

8/9

本庁議場で、第4回議会臨時会が開催され、始めに谷口町長が「先般、恒例の知事陳情が行われ、愛南町の重要要望事項である四国8の字ルート、特に四国西南地域の幹線道路の早期整備、特産品販売の促進支援及び防災センターの建設事業、また県道網代鳥越線及び高茂岬線の整備促進、松下寿跡地への企業誘致、御荘警察署跡地の活用、そして県立病院の医療体制の整備の8項目について要望することができ、知事の愛南町への関心の高さを改めて感じた陳情でありました」と、召集あいさつを行いました。

続いて、平成18年度愛南町一般会計補正予算、平成18年度林道松尾光野線(小山工区)開設工事請負契約、柏崎漁港地域水産物供給基盤整備工事請負契約及び福浦漁港漁村再生交付金工事請負契約、柏崎漁港海岸保全施設整備工事請負契約の変更及び船越漁港広域漁港整備工事請負契約の変更の計6議案が可決されました。

愛南消防署から！

火点めがけ、素早い動作で放水競う！



7/16

あけぼのグラウンドで、規律正しく、迅速で的確な消防技術の習得をめざし「第25回愛媛県消防操法南宇和地区大会」が開催され、その中で、谷口町長が「消防団の皆さんは、本町の安全・安心の要です。このような大会に参加することで、消防の基本技術を磨き、町民の人命や財産を守るため、今後とも献身的な活動に取り組んでください」と激励



選手宣誓をする澤近裕司さん(城辺方面隊第10分団班長)

い」と激励のあいさつを行いました。大会では、小型ポンプ、ポンプ車の2部門に、各地域の方

面隊から10個の分団が参加し、連夜の厳しい訓練の成果を競い合いました。なお、小型ポンプ、ポンプ車の部で優勝された各分団は、来る9月10日(日)、松山市勝岡町で開催される「第24回愛媛県消防操法大会」に



城辺方面隊第2分団



御荘方面隊第4分団

参加されます。同大会に向け、猛練習をしていることと思いますが、練習の成果を存分に発揮されますよう健闘をお祈りしています。

○小型ポンプの部優勝

御荘方面隊第4分団(指揮者 山本幸治班長、1番員 山本淳也班長、2番員 都築重仁団員、3番員 中田憲克班長、補欠 若本祐二班長)

○ポンプ車の部優勝

城辺方面隊第2分団(指揮者 山上良人分団長、1番員 浦川由団員、2番員 清家康弘団員、3番員 清家正樹団員、4番員 面田祐司団員、補欠 大野聡史団員)

総務課から！

人事異動・退職者のお知らせ！

9月1日付けで、次のとおり人事異動がありましたのでお知らせします。

○佐々木里香 御荘支所住民福祉課(旧町民課)

○吉田 直喜 高齢者支援課(旧企画財政課政策推進室)

○藤本 光代 企画財政課政策推進室(旧町民課)

また、8月31日付けで、次の方が退職されました。

○御荘学校給食センター調理員 清水みどり

新庁舎建設計画の見直しについて！

南宇和合併協議会で「合併後4年以内に建設することと決定され、合併前に旧

城辺町と旧御荘町境の蓮乗寺川北側に位置する丘陵地を選定し、進めていまして新庁舎建設につきましては、平成17年5月の新町議会議員選出後、議会と協議を重ねてきました。が、この度、この当初の計画は中止と決定しましたのでお知らせいたします。

【地区別懇談会（町内15ヵ所開催）でのアンケート結果】

回答者数	建設費10億円程度の新庁舎建設に賛成	新庁舎建設費より高額に賛成	新庁舎建設費より低く賛成	新庁舎の建設に反対	未記入
657人	390人	46人	72人	109人	40人
割合	59.4%	7.0%	11.0%	16.6%	6.0%

舎建設計画は、総工費約45億円をかける予定でしたが、地権者との用地交渉がまとまらないことや町の財政状況の悪化などの理由から見直しをすることとなりました。

また、現在使用している庁舎（旧城辺町庁舎）は、大地震には耐えられないとの耐震結果が出ていますので、合併特例債を借りることができると平成26年度までに町の財政状況にあった規模（約10億円程度）で、建設計画及び建設場所について再検討することとなりました。

なお、この件につきましては、5月9日から6月21日にかけて開催された町内15ヵ所の地区別懇談会において町民の皆様へ報告し、合わせて、出席者にアンケート調査を実施し、上記のような結果を得られましたのでお知らせいたします。

社会教育課から！

やさしい心で花飾り！

嵐坂ポケットパーク「風園」で、8月の「道路ふれあい月間」にあわせて「風園」こども七夕まつり」が開催され、



菊川・平城・深浦の各小学校児童が参加しました。

当日は、本町から内子町沿線の国道56号で、道路の清掃や花壇の管理を行うオレンジロード実施団体としての加入式も行われ、56番目の加入団体となった平城



小学校が式典に参加しました。今後、同校5年生が、道の駅「みしょうM1C」前花壇の管理を行います。

社会教育課から！

青少年は、ふるさとの希望であり、宝です！



オレンジロードに加入した平城小学校の皆さん

町少年育成センターは、132名の育成員で構成され、次代を担う青少年が、



8月5日 城辺夏まつりでの巡視活動

心身ともに健やかにたくましく成長することを願い、青少年の健全育成と非行防止を目的に、愛南警察署や学校等の関係機関と連携し、登下校や夏休みを始めた長期休暇、夏まつり等の地方祭などでの巡視活動、青少年の補導、子どもの教育等に関する相談などの活動を積極的に行っていきます。

このような取組によって「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉に、私たち大人が、子供たちを暖かく見守りながら、ときに励まし、ときに注意や助言をすることにより、地域の連帯感や教育力を高めていければと願っています。なお、同センターの活動等、詳しくは、社会教育課（TEL7211530）へお問い合わせください。

あつ、芋が出てきた！



農作業の体験交流にと、中川晋・麻衣さんご夫婦（松山市在住）が本町（町グリーン・ツーリズム研究会が受入れ）を訪れ、畑田延子さんの芋畑、赤松重厚さんの水田で、芋掘りや稲刈りなど、慣れない手つきで鍬や鎌を使つての収穫に心地よい汗を流し「大変だったけど、いい経験ができた」と満足そうに話されています。

また、中川さんは「自然の恵みを感じられる田舎暮らしに憧れがあつて参加した」と笑顔で話され、家庭菜園づくりに活かそうと、熱心に芋の作り方について質問をされていました。

今後「このような農家との触れ合いを通じ、安全でおいしい特産品や豊かな自然環境、人情の豊かさをア

ピールしていききたい」と、受け入れをされた松本時子町グリーン・ツーリズム会長は更なる体験メニューづくりへの意欲を燃やされていました。



農山村では、都市との交流が活性化のポイントといわれ続けていますが「持てなしの心」を伝えることで「物の価値」を高める仕組みを創ってほしいと思います。

保健福祉課から！

10月は、「骨髄バンク推進月間」です！

あなたを待っている人がいます
骨髄バンクに登録を！

登録できる年齢幅が拡大されました

毎年6,000名の方が、突然、白血病などの血液難病にかかっています。「骨髄液の提供（骨髄移植）」というあなたの善意が、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者

さんの命を救います。

骨髄移植を成功させるためには患者さんと骨髄提供者（ドナー）の白血球の型（HLA型）を一致させる必要があります。しかし、HLA型は兄弟姉妹間で4分の1、他人では数百分から数万分の1の確率でしか一致せず、まだ多くの患者さんが骨髄移植を受けられません。

全国でドナー登録30万人を目標に、骨髄バンクへの登録を呼びかけています。

愛媛県では「骨髄バンク登録窓口」を次のとおり開設していますので、**18歳から54歳**までの健康な方の登録をお願いします。

問い合わせ 県庁 薬務衛生課 TEL 089-912-2391

(財)骨髄移植推進財団 TEL 0120-4451445
<http://www.jmdp.or.jp/>

愛南警察署から！

自転車事故の防止などについて！

平成18年1月から7月までの7カ月間、町内で、59件の交通人身事故が発生し、73名の方が負傷されています。昨年と比べ、発生件数、負傷者数とも増えています。

【この7カ月間の事故の特徴】

- ① 国道での事故が多い（全体の約49%）
- ② 高齢者事故が多い（全体の約41%）
- ③ 原付・二輪車の事故が増えている
- ④ 自損事故が増えている（前年比25%増）

【自転車事故の防止を】

自転車は、タイヤが2つしかない

愛媛県内の骨髄バンク登録窓口

施設名	開設日	問合せ先	電話番号
西条保健所	月曜日	西条市喜多川796-1 (企画課企画情報係)	TEL0897-56-1300
今治保健所	月曜日	今治市旭町1-4-9 (企画課企画情報係)	TEL0898-23-2500
八幡浜保健所	火曜日	八幡浜市北浜1-3-37 (企画課医療対策係)	TEL0894-22-4111
宇和島保健所	火曜日	宇和島市天神町7-1 (企画課医療対策係)	TEL0895-22-5211
大街道献血ルーム	毎日	松山市大街道2丁目6-6	TEL089-932-0900

ため転倒しやすく、衝突した場合に衝撃が直接身体に達して重大事故になりやすいなど、危険な乗り物でもあります。

町内で何人の方が、①飛び出し、②車の直前で進路変更、③右側通行、④無灯火などのため交通事故に遭っています。

免許証の要らない自転車も、交通规则・マナーを守り、安全運転をしてください。

県警は、秋の全国交通安全運動の初日（9月21日）から、悪質・危険な自転車の交通違反者に対し、交通切符（赤切符）を活用した指導取締りを強化します。

秋の全国交通安全運動
9月21日(木)～9月30日(土)
スローガン
 ゆずりあう 心がつくる
 やさしい伊予路
 くめさせ！交通事故死ゼロ社会

家庭で、学校で、職場で、地域で、お互いが、「交通事故を起こさない」「交通事故に遭わない」よう取り組め、『交通事故死ゼロ社会』の実現をめざしましょう。

保健福祉課から！

福祉有償運送スタートのお知らせ！

本町では、高齢者や障害者の在宅福祉の増進を図ることを目的に、移送車による移送サービスを実施してきました。これは交通の便が悪く、移動制約者（単独で移動が困難な方）の輸送が公共機関のみでは対応が困難な現状から、町が事業主体となり、他の自治体に先駆けて実施してきたものです。近年、高齢化の進行や、障害者の社会参加促進など社会情勢の急激な変化により、利用者のニーズも高度化、多様化しており、既存のサービスでは十分なサービスの提供が困難な状況になっております。



そこで将来に向け、安定的かつ、安全で安心な移送サービスを提供するため、8月1日（火）から、社会福祉協議会を運行主体とする福祉有償運送を開始する運びとなりました。これにより、これまで実施してきた高齢者の外出支援サービス、障

害者（児）の移送サービス（無償移送サービス）は、福祉有償運送（有償移送サービス）に移行します。この制度の導入により、今まで利用できなかった施設間の移送や、対象者（重度の下肢、体幹機能障害者）の拡大など福祉輸送の充実が図られます。皆様には利用者負担が発生し、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

移送サービス利用の皆様へ！
◎サービスの案内
 町社会福祉協議会では、高齢者や障害者（児）で、外出時に車いすやストレッチャーを使用するなど、歩行介護が必要な方の、通院、通所時の外出の手助けとして、福祉車両による福祉有償運送サービスを8月1日（火）から開始します。運行にあたっては、四国運輸局の道路運送許可を受け、移動移送サービス運転技能の習得、車両の整備、運行スケジュール管理、事業全般にかかる損害賠償保険の加入など、運行管理体制を整備し、安全運行に努めていきます。

外出が困難であった方々が、気兼ねなく自由に利用いただける環境を提供していきますので、ぜひ、通院・通所など外出の際にご利用をご検討ください。

◎利用対象者
 このサービスを利用できる方は、事前に利用者として登録された、次の①から③に掲げる方及びその付添いの方です。
 ①身体上、精神上の著しい障害のため、常時寝たきりの方
 ②歩行障害のため、車いす、ストレッチャーを使用しなければ外出が困難な方
 ③人工血液透析により、生命維持のための継続的な通院が必要な方

◎利用方法
 利用方法は左表のとおりです。

運行内容	
運行する日	毎週月曜日～金曜日（祝日と12月29日～1月3日までを除く）但し、必要な場合はご要望に応じ対応します
運行時間帯	午前8時～午後5時（必要な場合は要望に応じ対応します）
運行対象	通院・通所（他の制度で移送サービスが利用できる場合を除く）
輸送区域	愛南町内
利用方法	利用する2日前までに予約すること
予約受付時間	午前8時30分から午後5時まで
予約受付方法	問い合わせ先にご連絡ください
利用料金	片道（90分以内）500円 ※相乗りの場合は、乗車人数（付添い除く）で按分します。

問い合わせ 愛南町社会福祉協議会

- 御荘支所（本所） TEL 721-3547
- 内海支所 TEL 701-6077
- 城辺支所 TEL 701-1011
- 一本松支所 TEL 701-2177
- 西海支所 TEL 821-0066

町民課から！

国民年金こんな時には こんな手続きを

国民年金は、日本国内に住所がある、二十歳以上六十歳未満の方すべてが加入する制度です。

届出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなったり、受けられなくなったりする場合があります。次のようなときには、市区役所・町村役場へ自分で届出をすることが必要です。届出は忘れずに行いましょう。

○二十歳になったとき

農業、自営業、学生、勤めていても厚生年金保険に加入していない方が二十歳になったときは「国民年金被保険者資格取得届」を

○会社を退職したとき

六十歳になる前に、会社などを退職した時、または勤めをやめて国民年金被保険者の配偶者となったときは「国民年金被保険者種別変更届」を

収入が増え、被扶養配偶者でなくなったとき（パート収入が130万円以上になったとき）は「国民年金被保険者種別変更届」を

○配偶者が退職したとき

配偶者が退職し、会社員や公務員

などの被扶養配偶者でなくなったときは「国民年金被保険者種別変更届」を

○会社などに勤務されている方は

会社や役所、学校などに勤めている方とその被扶養配偶者の方については、勤務先で手続きが行われますので、自分で行う必要はありません。

☆年金相談のお知らせ

愛媛社会保険事務局宇和島事務所では、国民年金保険料の納付相談や年金受給の相談を左記の日程で開催いたします。年金の資格期間や受給に関すること、免除申請に関すること、その他社会保険制度に関することについて相談を承ります。年金手帳や年金証書をご持参の上お気軽においでください。

○9月28日(木) 午後3時から
午後6時まで

一本松支所1階会議室
城の辺学習館2階多目的ホール

○9月29日(金) 午前11時から
午後5時まで

御荘文化センター1階リハーサル室

今月の社会保険・ 年金一日相談

日時 9月15日(金)

午前10時～午後3時30分

場所 城辺商工会館2階

保健福祉課から！

公開講座「糖尿病教室」 開催のお知らせ！

糖尿病は、生活習慣病として、また脳血管障害の原因として、高血圧と並んで最も多い病気の一つです。

日常生活、特に食生活がその大きな原因となっていますが、治療はなかなか難しいものです。ご自分の糖尿病を正しく理解し、少しでもよくするために、ご家族の方も一緒に少しずつ勉強してみましょ。

(文・北出公洋南宇和病院長)

対象 糖尿病の方及びご家族

内容 4回で1コースとなります。できるだけ4回ご出席下さい。

場所 県立南宇和病院

2階大会議室

参加料 無料

その他 検診の結果や血糖測定の記事をお持ちの方は、持参して下さい。

問い合わせ 詳しくは県立南宇和病院
TEL 7211231 内科外来（内線
131）へ問い合わせください。

日時	内容及び講師		
9/14(木) 13:30~14:30	糖尿病について 内科医師 村上 晃司	目で見える糖尿病 ～血糖値・ ヘモグロビンA1c 値でああなたの コントロール状態を 見てみましょう!～ 臨床検査技師 村上 康志	食事のはなし① ～今の自分を チェック しましょう～ 日本CDE (管理栄養士) 兵頭 貴子
9/22(金) 14:00~15:00	特別講義:糖尿病の合併症について 県立中央病院 内科 (糖尿病専門医) 大野 敬三		
9/28(木) 13:30~14:30	透析にならない ために… 泌尿器科医師 藤方 史朗	糖尿病に対する 運動の効果 理学療法士 濱部 純司	食事のはなし② ～食生活の 落とし穴～ 愛媛CDE (管理栄養士) 山本 真吾
10/12(木) 13:30~14:30	自分の足を知り ましょう ～知って安心、 得する話～ 皮膚科医師 森戸 浩明	どんな薬がある? 一糖尿病と薬物 療法一薬剤師 倉田 知久	食事のはなし③ ～今日から出来る! 食療養～ 日本CDE (管理栄養士) 兵頭 貴子
10/26(木) 13:30~14:30	目と網膜症につ いて 眼科医師 大下 祐次	お口のチェック ～口腔衛生に ついて～ 愛媛CDE (看護師) 大戸五百子	食事のはなし④ ～コツコツ続け る、コツ!～ 愛媛CDE (管理栄養士) 山本 真吾

*CDEは糖尿病療養指導士の略称です。

保健福祉課から！

5歳児歯科表彰

町では5歳児健康診査で歯が0本だったお子さんを表彰しています。

7月に実施しました5歳児健診では28名の受診者の中で17名が表彰されました。



これからもしっかりと歯磨きをして、きれいな歯を守りましょう。

表彰された方々

菅原 悠莉
香七音さん
大福 福成川 浦

宮濱 芝井 福大 松若
本野 木村 森本 松

尚希圭才 柚末芽 佑

宜帆一紀 依波生香
ささ さ紀 さ生香
さん さん さん さん

御荘 御荘 御荘 御荘 御荘 御荘
平城 長月 平城 長月 平山 長月

久猪 吉吉 萩竹

徳野 田田 尾内

祥愛 菜香 俊連
杜と菜

季梨衣子 介馬
さん さん さん さん

城城 緑広 増広
辺辺 甲見 田見

保健事業のお知らせ(9月)

☆☆☆☆☆☆各種健(検)診☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間	
基本健診・結核 肺がん・大腸がん 前立腺がん 肝炎ウイルス検査	9月7日	木	高畑集会所 赤水公民館	9:30~10:30 13:30~14:30	
	9月8日	金	正木本村集会所	9:30~11:00 13:30~14:30	
	9月14日	木	深泥集会所 節崎コミュニ ティーセンター	9:30~10:30 13:30~14:30	
	9月20日	水	中玉分館 脇本集会所	10:00~11:00 13:00~14:00	
	9月21日	木	東海公民館	9:30~11:30 13:30~14:30	
	9月25日	月	福浦公民館	9:30~10:30 13:30~14:30	
	9月26日	火	福浦公民館 麦ヶ浦集会所	9:30~10:30 13:30~14:30	
	10月2日	月	平山集会所	9:30~10:30 13:30~14:30	
	10月3日	火	新浦集会所	9:30~11:30 13:30~14:30	
	10月4日	水	小屋の浦集会所	9:30~10:30	
	10月5日	木	久良ふるさとセンター	9:30~11:30 13:30~14:30	
	胃がん検診	9月7日	木	東海公民館	7:00~8:30
		9月8日	金	久良ふるさとセンター	7:00~8:30
		9月13日	水	一本松保健センター	7:00~8:30
9月25日		月	網代消防倉庫前	7:00~8:30	
9月26日		火	家串農協前	7:00~8:30	
9月27日		水	内海保健センター	7:00~8:30	
9月27日		水	福浦漁協	7:00~8:30	
9月28日		木		7:00~8:00	
乳・子宮がん検診 骨粗鬆症検診		9月4日	月		
	9月5日	火	城辺保健福祉センター	13:00~14:30	
	9月6日	水			
	9月13日	水	家串公民館	13:00~14:30	
	9月14日	木	内海保健センター	13:00~14:30	
	9月20日	水	御荘文化センター	13:00~14:30	
	9月21日	木			
	9月22日	金	中浦ふれあい交流館	13:00~14:30	
	9月25日	月	魚神山老人福祉センター	13:00~14:00	
	9月26日	火	赤水公民館	13:00~14:30	
	9月27日	水	菊川農村研修センター	13:00~14:30	
	9月28日	木			
	9月29日	金	御荘文化センター	13:00~14:30	

☆☆☆☆☆☆乳幼児健康診査☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	対象年齢
乳児健診	9月12日	火	城辺保健福祉センター	H18年2月1日~H18年3月31日生
5歳児健診	9月19日	火	城辺保健福祉センター	H13年6月1日~H13年7月31日生

☆☆☆☆☆☆育児相談☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間
みるくひろば	9月20日	水	一本松保健センター	9:30~11:30
みなみっ子	9月25日	月	御荘夢創造館	9:30~11:30

☆☆☆☆☆☆その他☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間
両親学級「かるがも教室」	9月21日	木	城辺保健福祉センター	10:00~11:30 事前申込み
乳児栄養相談	9月1日	金	城辺保健福祉センター	13:00~13:30 事前申込み
育児学級「わんぱくクラブ」	9月20日	水	城辺保健福祉センター	10:00~11:30 事前申込み
栄養相談	9月13日	水	城辺保健福祉センター	13:30~15:30 事前申込み

保健事業に関する問い合わせ 保健福祉課 TEL72-1212

9、10月の新聞・雑誌・ダンボール等、収集日のお知らせ!

御 庄	内 海	一本松	西 海	城 辺
高畑各集会所 水・長月各公民館 漁村振興センター、御庄中学校、赤猿鳴・左右水・虎貞	馬場消防詰所横、和口住宅駐車場和口第2・節崎・馬瀬・深泥・寺新町各集会所	内尾串駐輪場、旧郵便局、広見・中山各コミセン・満倉・上満倉・小山本村・正木各集会所	武者泊消防車庫前、麦ヶ浦バス停裏福浦駐在所手前、樽見小学校跡、大成川・小成川・下久家・久家各集会所	城辺学習館、東海公民館、松本・蓮葉寺・敦盛各集会所
9/1	9/5	9/7	9/11	9/13
10/2	10/4	10/6	10/11	10/13
9/15	9/20	9/22	9/26	9/28
10/17	10/19	10/23	10/25	10/27

今月の犬・猫の引取日は以下のとおりです

6日・13日・20日
水曜日の
AM8:30~10:00

10月の引取日は、
4日・11日・18日

水曜日の
AM8:30~10:00



上記の時間内に、認め印を持って役場本庁または各支所まで連れてきてください。詳しくは、環境衛生課(TEL72-7316)または各支所地域振興課まで問い合せください。

9・10月行事予定表

日 曜	時 間	行事名	場 所
6 水	8:00~12:00	第5回愛南町クロッカー親睦交流大会	南レク御庄グラウンド
	13:00~15:00	行政相談(内海地域)	DE・あ・い・21
9 土	8:30~17:00	第23回四国中学軟式野球選手権(〜10日)	南レク城辺球場
10 日	9:00~16:00	愛媛スポレク祭2006ジュニアソフトボール予選会	南レク御庄グラウンド
	13:00~15:00	行政相談(西海地域)	西海町民会館
	17:30~20:00	吉川晃司LIVE2006in愛南	御庄文化センター
	14:00~16:00	幼児映画会	御庄夢創造館
	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
13 水	13:00~15:00	行政相談(御庄・城辺地域)	御庄文化センター城の辺学習館
14 木	9:30~	平成18年第3回町定例議会	議場
15 金	8:00~	愛媛スポレク祭2006グラウンドゴルフ予選会	南レク城辺芝球技場
16 土	9:30~15:30	愛南ウォッチング	正木公民館
	14:30~15:30	絵本の読み聞かせ	御庄夢創造館
17 日	14:00~15:00	作って遊ぼう(幼児親子対象)	御庄夢創造館
	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
19 火	19:30~21:30	家庭「共育」講座③	御庄文化センター
	13:00~15:00	行政相談(一本松地域)	山村開発センター
20 水	19:00~21:00	人権学習講座(指導者養成講座)④	御庄文化センター

日 曜	時 間	行事名	場 所
24 日	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
27 水	8:00~	グラウンドゴルフ大会(協会員のみ)	南レク御庄グラウンド
期日未定分	8:30~15:00	愛媛スポレク祭2006クロッカー予選会	未定
10月			
1 日	8:30~17:00	軟式野球県下選手権郡予選	南レク城辺球場
	9:00~17:00	第2回愛南町スポーツ少年大会剣道競技	一本松交流促進センター
	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
4 水	19:00~21:00	人権学習講座(指導者養成講座)⑤	御庄文化センター
7 土	14:00~16:00	子ども映画会	御庄夢創造館
8 日	11:00~14:00	いちご祭	いちごの里
	15:30~16:31	読み聞かせ	御庄夢創造館

子育てサークル「こあら」御庄保育所
毎週月・水・金曜日
8:30~11:30
※(9月18日・10月9日は除く)



町税を滞納している方には、まず督促状によって納税を促しています。町税を滞納されまると、本来納めるべき税額の他に延滞金がかかります。

①町税等、住宅使用料、住宅共益費、駐車場使用料は、毎月、当月分を月末に振替となります。なお、該当日が休日の場合は、翌日となります。

②上水道使用料・簡易水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月の10日です。

9月納税等のお知らせ

税務課等から!

国民健康保険税	介護保険料	保育所保育料	下水道使用料
4期分/10期分	月末		

9月の当直医

一般内科

第2日曜日	10日	松本クリニック	一本松	☎84-2001
第3日曜日	17日	西本病院	御庄平城	☎73-2121
敬老の日	18日	国保一本松病院	一本松	☎84-2255
秋分の日	23日	岡沢クリニック	御庄平城	☎70-1511
第4日曜日	24日	福浦診療所	福浦	☎83-0510

10月の当直医

第1日曜日	1日	粉川内科	城辺甲	☎72-2111
-------	----	------	-----	----------

備考 1. 診療時間は午前9時から午後4時迄。
2. 診療科目は内科系の救急患者とします。

救急担当

日曜日・祝祭日	県立南宇和病院	城辺甲	☎72-1231
---------	---------	-----	----------

愛なんニコニコ、キラキラ★星

満倉保育所園児



正木保育所園児

一本松保育所園児



一本松保育所園児



(作り方)
 ①玉ねぎ、人参はみじん切り、ねぎは小口切り、山芋はすりおろしておく。
 ②すりおろしはすりみがかきやすりょうに、片栗粉をまぶしておく。
 ③すりみに①の材料、コーン(缶)を加えて、よく混ぜる。
 ④すりおろし③のすりみをこけて、油で揚げる。(文一本松保育所)



- ・すりみ(白).....200g
- ・ねぎ.....10g
- ・玉ねぎ.....50g
- ・人参.....20g
- ・山芋.....10g
- ・コーン(缶).....20g
- ・うずら卵(缶).....12個
- ・片栗粉.....適宜
- ・揚げ油.....適宜

♪♪♪のすりみはんだん♪♪♪

けーしよん



の中の小さなコンサート会場は、熱く盛り上がっていました。今後も、本物の芸術文化に触れる機会の少ない本町に「心揺さぶる本格的なジャズサウンドを届けたい」という思いで、イベントを^{ひらく}支え続ける実行委員会（西田博文会長の皆さんの活躍に期待しています。

7/25

気持ちがいいね、シーカヤック!

御荘B&G海洋センターの海洋性スポーツ実習交流事業に、知的障害者更生施設「いちごの里」の入所者や職員、約50名がシーカヤックやローボート、安定性がよく、操作も簡単なヨット（アクセスディンギー）など、マリンスポーツを満喫しました。



7/23 民謡大好き!



愛媛県民文化会館で「平成18年度民謡民舞四国連合大会」が開催され、本町から「愛媛民謡同好会」の若手のホープ、澤近^{ほるな}春奈さん（岩水）が出演し「成年の部」で、見事優勝され、来年の秋に開催される全国大会への切符を手にとされました。

今後のご活躍を期待しています。

7/25 魚を食べて、健康な体を作ろう!

魚を通して地域の食文化や流通等、水産業の仕組みを学ぼうと、長月・東海小学校児童を対象に、愛媛大学農学部若林良和教授らの研究グループが開発した「ぎょしょく教育」プログラムの実践授業が行われ「水揚げされた魚が、どのようにして私たちの所に届くのか」を、ビデオやカメラを手に鮮魚店や愛南漁協で学習しました。このような取組を通じて「ふるさとへの愛着」が高まると同時に、魚の消費拡大、ひいては水産業の活性化につながることを期待しています。



8/4 伝統を守る、太刀の舞!



増田地区^{あんようじ}安養寺で、県無形民俗文化財に指定されている「花とり踊り」が行われ、四百年以上の歴史を持つ、古式ゆかしい舞いが奉納されました。この踊りは、同寺に祭られている「高山尊神への奉納」と、イノシシ退治で犠牲となった「ちよぼし弥三郎兄弟への供養」「地区の安全祈願」を願い、行われるものです。

7/27 やさしい大人になってね!

更生保護女性会御荘支部の宗田ツヤ子会長、倉田キヌ子副会長が「第56回社会を明るくする運動」の一環として、赤水保育所にビスケットのプレゼントを行いました。同支部は、毎年、御荘地域の保育所を回って、運動の趣旨を話されています。



宗田さんは、ビスケットを手渡ししながら「悪いことをしたら、頭ではなくお尻を叩いてもらってね。みんなにとって、頭はとてもやわらかくて大切な所だから」と、命の大切さをやさしく話されていました。

8/10 ひまわりが咲いたよ!



和口老人クラブむつみかい (吉本さんろく会長、会員85名) が管理する花壇に、ひまわり約300本が立派に咲いていました。今後とも、心を和ませくれる美しい草花を育て、地域の人はもちろん、道行く人の目を楽しませてください。

8/10 笑いは、元気の素ですよ!



御荘文化センターで、南宇和障害者の社会参加を進める会、南宇和ライオンズクラブ他が後援して「あいなん爆笑寄席」(らくプロモーション主催) が開催され、テレビやラジオで活躍されている、らくさぶろうさん他、若手落語家による落語、傘の上で茶碗や箱を廻す曲芸に、訪れた約260名も笑いの渦に引き込まれていました。

御荘こみゆに

8/13

ジャズって、最高!

南レク大森山キャンプ場で、20回目となる「Jazz in 南レク2006」が開催され、御荘平城出身の岡田勉さん、藤井寛さんら率いる「藤井寛with堤宏文トリオ」「与世山澄子with岡田勉トリオ」「南レクSUPERBAND」の競演があり、迫力あるリズムカルな演奏、与世山澄子さんの魂に響く歌声に、森



元気いっぱい愛らんど

7/8 願い事、叶うかな!

城の辺学習館では、ボランティアグループ「こぶたたんぼポケットとんぼ」小・中学生や高校生とともに、恒例の「笹まつり」を開催し、笹かざりやミニ吹流しを親子で楽しく制作しました。駐車場では、町ボランティア連絡会等の皆さんによる、「そつめん流し」や「水ヨーヨー」などがあり、参加した約300名の皆さんは楽しく一日を過ごしていました。



7/10~13 楽しく競う!

城辺小学校屋内運動場で、男女混合24チームの参加により「第19回城辺地区レクバレーボール大会」が開催され、蒸し暑さの中、目の覚めるようなプレーの続出で、笑顔いっぱい大会となりました。

【試合結果は、次のとおりです】

- 優勝 伊勢町チーム
- 準優勝 松本Aチーム
- 第三位 土居①チーム 太場チーム



優勝 伊勢町チーム



準優勝 松本 A チーム

7/16 ボールを追って、アタック、レシーブ!

御荘B & G 海洋センターで、町バレーボール協会（町体育協会に加盟）主催の「第1回グリーンカップ女子バレーボール大会」が開催され、各地域から計6チームが参加して、熱戦が繰り広げられました。

【試合の結果は、次のとおりです】

- 1位 ピクルス、2位 パッション、3位 一本松バレーボールクラブ



1位 ピクルス

7/17 全国の舞台に挑戦!

愛媛県総合運動公園陸上競技場で開催された「第22回全国小学生陸上競技交流大会愛媛県最終選考会」において、女子走高跳の部で、魚神山小学校6年、木網麻紀さんが、1m25cmで見事優勝し、国立競技場で開催（8/25~27）された全国大会に出場されました。



7/22~23
小学生の部

サッカーの町、愛南町をめざして！

7/29~30
中学生の部

南レク城辺公園芝球技場他で「第2回愛南サッカーフェスティバル」が開催され、小学校の部は、4年生以下の部に15チーム、6年生以下の部に16チーム、中学校の部では、計12チームが参加し、夏の強い日差しの中、全力でボールを追いかける選手に、保護者の熱い声援が送られていました。また、この大会のように、多くの強豪チームと交流を重ねることが、子どもたちにとっては心身の鍛練や技術の向上につながると思います。

【試合の結果は、次のとおりです】

〈小学校の部〉

○4年生以下の部

1位カティオーラFC（大分県）、2位素鷲（松山市）、3位喜多（大洲市）

○6年生以下の部

1位大方（高知県黒潮町）、2位中村南（高知県四万十市）、3位平城

〈中学校の部〉

1位御荘中学校、2位三津浜中学校（松山市）、

3位大方中学校（高知県黒潮町）

7/26

微生物を使い、きれいな池を！

内海中学校で、須ノ川公園にある調整池（淡水と海水が混じっている汽水池）を

環境浄化微生物「えひめA」を使って水質浄化を図ろうと、（財）えひめ産業振興財団産業情報センター所長の曾我部義明さんを講師に招き、えひめAを進める会（代表川東祐亮さん）主催の課外授業が行われました。

授業の中では「えひめA」の作り方やペットボトルを細工した汚水濾過器を作ったり、顕微鏡で微生物の観察を行い、環境中に住む微生物や食物連鎖による環境浄化など、目には見えない小さなパワーに驚いたようでした。

8/6

一本決めて、勝利をめざす！

一本松交流促進センターで「第23回四国西南地区少年剣道大会」が開催され、小中学生の男女剣士、約500名が参加し、素早い動作で日頃鍛えた技と精神力を競い合いました。

【試合の結果は、次のとおりです。本町選手のみ掲載】

○小学生男子個人 3位二宮圭介（平城）

○小学生女子個人 1位島津亜理紗（一本松）、2位平田和（深浦）、3位池田空（城辺）

○中学生男子個人 3位吉良祐哉（一本松）

○中学生女子個人 1位山田栞（一本松）、2位廣田美弥（一本松）

○小学生男子団体 2位一本松剣道会A

○中学生男子団体 2位一本松中学校

○中学生女子団体 1位一本松中学校A



小学校4年生以下の部1位
カティオーラFC（大分県）



小学校6年生以下の部1位
大方フットボールクラブ（高知県）



中学校の部1位
御荘中学校



飯田有衣子さん（久良少年剣道会）



生活サポート情報

愛南文芸

「第2回スポーツフェスタ in 愛南」開催のお知らせ

- 日時 10月15日(日) 8時30分～
- 場所 南レク城辺野球場(開会式) 他
- 種目 ソフトボール、バレーボール、テニス、卓球、野球、クロツケー、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール
- 問い合わせ 詳しくは文化スポーツ振興課 (TEL 731-111) へご連絡ください。



平成19年度男子学生寮「南豫明倫館」入寮 説明会のお知らせ

- 財団法人南豫奨学会が運営する東京都にある男子学生寮「南豫明倫館」の入寮説明会が、次のとおり開催されますのでお知らせします。
- 対象 平成19年度東京都内の大学へ進学志望のある保護者・生徒
 - 日時 10月6日(金) 16時より17時30分まで
 - 場所 宇和島自動車会館3階会議室 (JR宇和島駅前)
 - 内容 設備や寮費等の寮生活の紹介など
 - その他 参加費は無料です。詳しくは、南豫明倫館 (TEL 042-3383-9835) へ問い合わせください。

心配ごと相談室

次の日程の午後2時～4時に、無料で民生児童委員2名が日常生活でかかえる心配ごとの相談をお受けします。

- 9月9日 御荘老人福祉センター
- 9月20日 DE・あ・い・21
- 9月27日 御荘老人福祉センター
- 一本松山村開発センター
- 西海支所

福祉法律相談室

次の日に、無料で弁護士と民生児童委員1名が相談をお受けします。

- 9月12日 御荘老人福祉センター

詳しくは、社会福祉協議会本所 (TEL 70-1251) へ問い合わせください。

◆御荘短歌会

「かあさんのガン早くなくして」と幼き文字の笹に結びし短冊ゆれる
亡き兄も夫も使ひぬし藤椅子に老いたる日々を我癒しをり
年老いて利用価値なき吾れ知りて農協の世話ひくとときめたり
競つごと御影石の墓建つなかに文字よみがたくなる戦死の兄の碑
咲き終へし花を思ひてとりのけし睡蓮開く小雨降る庭

高橋千代子
市川コマエ
西崎 教雄
斉藤トミ子
佐藤 久子

◆御荘俳句会

夏帯をきりりと結び野点かな
すれ違ふ香水の香の清すがし
夕暮の音に香のあり軒簾
玄関をあければどつと青田風
灘といひ海峡と呼ぶ青葉潮

山本 金子
菊池 静子
加洲勢津子
尾崎 松恵
島津 三甫

◆檳榔子

朝涼や肩にラケット部活動
するめ烏賊海光眩しき夕市場
秋鯖の水槽まわる無表情
オクラ花咲き尽したる地の早
ホームランアルプス席へ拳あげ
三才児のラブフォオと呼ぶ高き天
認知症とはかなしと思ふ門火焚く
呼び捨てにできる友又一人減り
崩るゝがまゝの藁屋根吾亦紅
蓮の葉に生れて自在露の玉
敗戦日音圧重き鐘ひびく
時効なき戦の記憶海紅豆

山口 董
浜野 康子
三好ミキエ
鈴木あき子
大西 邦彦
工藤ミエ子
福本 幸子
三好 一昌
吉田七三子
小島 泰子
山岡 桑史
右 全

◆西海俳句会

赤トンボ後先になり島道
合歓咲くや孫は一步を踏み出さん
外国の力士の多し梅雨暗し
夕端居一日こもりて夫のこと
ランドセル下ろし一息百日草
夏潮や帰ると一行男から

鈴木 泊舟
吉田 朝子
利根早智江
吉田 久江
吉田 寅患
吉田 弘定

終戦当時の引揚者の通貨(紙幣)・証券などの返還について

税関では、終戦当時の引揚者からお預かりした通貨(紙幣)や証券などを返還しておりますので、心当たりの方は問い合わせください。

問い合わせ

詳しくは、平日の午前8時30分から午後5時までに、松山税関支署 (TEL 089-951-0301) または松山税関支署宇和島出張所 (TEL 0895-22-1254) へご連絡ください。

お誕生おめでとう

(7月受付分)

地区名 子の名 保護者

ご冥福をお祈りします

(7月受付分)

地区名 亡くなった方 享年

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

ハローワーク宇和島からのお知らせ

多様化する行政需要に的確に対応し、行政サービスを一層向上させることを目的として、今年度において庁舎の増築工事を行うこととしております。工事期間は、9月中旬から来年2月末までの予定です。この間、駐車場の利用が極端に制限されることとなります。ご来所の際は公共交通機関をご利用ください。

詳しくは、ハローワーク宇和島 (TEL 0895-2218609) へお問い合わせください。

「第15回 動物愛護フェスティバル えひめ」開催のお知らせ!

日時 9月24日(日) 11時～15時30分

場所 愛媛県動物愛護センター (松山市東川町乙44-7)

内容 愛犬のしつけ教室、動物なんでも相談、クイズなどのアトラクション (入場無料)

※ペットを連れて行く方は、必ずリードを装着し、他の方の迷惑にならないよう、飼い主の責任においてマナーを守ってください。

問い合わせ 愛媛県動物愛護センター (TEL 089-977-9200) 又は環境衛生課 (TEL 727-316) にご連絡ください。

訂正とお詫び

8月号のP19の「第5回B&G会長賞四国西南地区水泳競技会」の結果で、100m平泳ぎ5・6年生男子 1分28秒27 加洲陽太 (平城小) が漏れていました。また、P23の東田嘉浩ひろよしさんのお名前が間違っていました。正しくは東田嘉浩よしひろさんでした。訂正してお詫びいたします。

県立南宇和病院の「さわやか」医療情報

県立南宇和病院 脳神経外科医長

市川 晴久 先生 はるひさ

平成18年4月より脳神経外科医師として勤務しています。

脳神経外科では脳血管障害 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等)、頭部外傷、脳腫瘍を主に治療しています。高齢の方が多い愛南町では、脳血管障害の治療の割合が多くなっています。

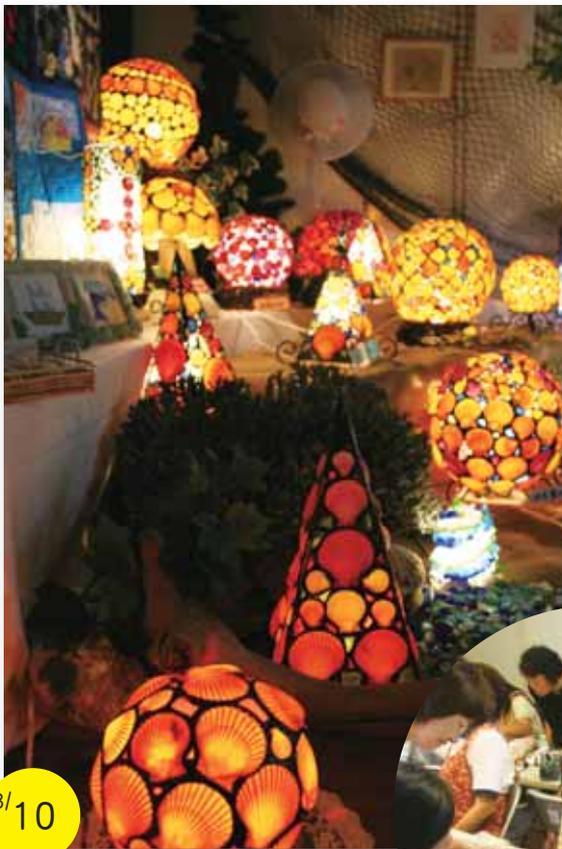
脳血管障害の治療は、症状が出てから治療を始めるまでの時間が短いほど有効です。意識が悪い、手足が動かない、言葉が出にくいといった症状があれば時間をおかず当院を受診して下さい。

また、脳血管障害の予防も重要です。脳血管障害の原因となる病気 (高血圧、糖尿病、高脂血症等) を指摘された方、ご自身の脳の健康状態が心配な方は気軽に相談して下さい。



愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介していきたいと思えます。
皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



8/10



ゆらり内海で開催されていた
スタンドグラス教室(28名)です。
取材した日は、ウェルカムボードを
制作中でした。この他にも、マリングラス、
海草アートの各シーボンアート教室(NPO日
本渚の美術協会内海教室、代表 那須ふさのさ
ん)が行われていますので、参加したい方は、
教室連絡先(TEL85-0969)または、ゆらり内海
(TEL85-1155)へ申し込みください。

編集後記

本町で初めて開催され
た四国アイランドリーグ公
式戦、選手たちに元気をも
らった取材となりました。

グラウンドでは、得点差
に関係なく、監督やコーチ
の厳しいゲキが飛び「チー
ムメイトでありながら、み
んなライバル」そんな雰囲気
が漂うベンチ、チーム
の勝利は当然のことなが
ら、自分のプレーに集中し
ようとする凛々しい選手の
表情、まさに、四国アイ
ランドリーグは日本プロ野球
(12球団)への挑戦の場だ
なということを強く痛感し
ました。

現在、そんな夢舞台を
支える野球場も(昭和56
年7月に城辺公園がオープ
ン)スコアボードは「チー
ム名」や「得点表示」の金
属性プレートが使用できな
い状況で、試合当日は、チ
ーム名や得点も、手作りの紙
を両面テープで張り合わせ
ての使用でした。(アウト
カウント、ボールカウント
のみ使用可)今後、見る者
を魅了するスポーツによる
交流、それを可能にする充
実したスポーツ環境を整え
てほしいと願っています。



■編集・発行

愛南町役場広報広聴室

〒798-4196愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地

TEL(0895)72-1211FAX(0895)72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社

愛南町の人口

(平成18年8月1日現在)

世帯数	11,137 戸
人口	27,511 人
男	12,864 人
女	14,647 人